

日本エアロゾル学会 PM_{2.5} の化学特性に関する研究会
研究セミナー「PM_{2.5} 化学成分の分析精度の向上」 開催のご案内

微小粒子状物質 (PM_{2.5}) の原因物質と発生源を明らかにし、削減対策を検討するためには、化学成分分析を一定の水準に保つことが重要です。そこで、環境省が示した PM_{2.5} 成分分析の目標検出下限値や発生源解析に必要な分析精度等について学び、PM_{2.5} 化学成分の分析精度の向上に関する情報交換を行うための研究セミナーを開催いたします。大学関係、学生、自治体職員、分析業者等、多くの皆様にご参加いただきますようご案内申し上げます。

日時：2018年3月15日(木) 13時30分から17時15分(受付13時から)

場所：大阪市立環境科学研究センター 大会議室(大阪健康安全基盤研究所天王寺センター 2F)

大阪市天王寺区東上町 8-34 <http://www.city.osaka.lg.jp/kenko/page/0000008417.html>

(JR 大阪環状線、大阪市営地下鉄千日前線、近鉄大阪線奈良線「鶴橋」駅から徒歩5分)

プログラム：

13:30～13:35 開会挨拶

13:35～14:15 PM_{2.5} 成分測定の精度管理における目標検出下限値の設定
吉村 有史 氏(一般財団法人 日本環境衛生センター)

14:15～14:55 ICP-MS による PM_{2.5} 試料の分析における留意点
藤森 英治 氏(環境省環境調査研修所)

14:55～15:10 休憩

15:10～15:50 リセプターモデル解析における不確実性の扱い～発生源解析が求める分析品質～
飯島 明宏 氏(高崎経済大学)

15:50～16:30 大阪府内における PM_{2.5} 成分分析精度管理体制の整備
西村 理恵 氏(大阪府立環境農林水産総合研究所)

16:30～17:15 意見交換、大阪市立環境科学研究センターの見学

※終了後、会場周辺での懇親会(実費)を予定しています。

参加費：1,000円(資料代、当日受付にて徴収、学生無料)

定員：70人

参加申込：「①おなまえ、②ご所属、③見学希望の有無、④懇親会の出欠」を明記して、2月28日(水)までに電子メールでお申し込みください。電子メールの件名は「PM_{2.5} セミナー申込」にてお願いします。

申込・問合せ先：PM_{2.5} の化学特性に関する研究会 木戸瑞佳(富山県環境科学センター)

mizuka.kido@eco.pref.toyama.jp

主催：日本エアロゾル学会 PM_{2.5} の化学特性に関する研究会

共催：大気環境学会近畿支部エアロゾル部会、大気環境学会都市大気エアロゾル分科会、

II型共同研究「PM_{2.5} の環境基準超過をもたらす地域的/広域的汚染機構の解明」